（売買代金・商品提供型売掛）

請 求 の 趣 旨【□前記記載のとおり】

1　被告【□ら】は、原告　　に対し、【□連帯して】次の金額を支払え。
【□（ただし、被告＿＿＿＿＿＿について は、＿＿＿＿＿＿円の限度）】
⑴　金＿＿＿＿＿＿＿＿円

□⑵　⑴の金額【□のうち金＿＿＿＿＿＿＿＿円】に対する〔□＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日
□本訴状送達の日の翌日〕から支払済みまで年＿＿パーセントの割合による金員

2　訴訟費用は被告【□ら】の負担とする。

との判決【□及び仮執行宣言】を求める。

請 求 の 原 因（紛争の要点）

1　原告　　は、被告　　と、＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日、以下の内容で契約を締結し【□以降、継続的に取引し】た。

⑴　契約内容〔□商品の売買　□商品・情報等の提供　□　　〕
具体的取引内容（商品・単価・個数等）
〔　　〕

⑵　支払期日〔□＿＿　＿年＿＿月＿＿日　□毎月＿＿日締め＿＿＿日払い　□定めなし〕

【□⑶　連帯保証人　被告＿＿＿＿＿＿
＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日付け保証を証する書面又は電磁的記録あり
（□　極度額＿＿＿＿＿＿＿＿円）　　】

2　原告　　は、被告　　に対し、＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日【□～＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日の間】に、上記1⑴の〔□商品　□　　〕を、合計＿＿＿＿＿＿＿＿円で〔□売り渡した　□提供した　□　　〕（□詳細は別紙のとおり）。

3　上記2に関して、原告　に支払われた代金は、〔□ない　□以下のとおりである〕。
□＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日【□～＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日の間】に＿＿＿＿＿＿＿＿円